

教育基本目標

豊かな心を持ち、主体的・協働的に学ぶ本北っ子の育成を図る

教育具体目標

広い心を持ち、仲良く
助け合える子

進んで学び、よく
考える子

活力があり、がん
ばりぬく子

新学習指導要領の「資
質・能力3つの柱」

新学習指導要領の「資質・
能力3つの柱」をもとに、本
校における資質・能力を設定
し育成していく。

知識・技能

思考力・判断力・表現力等

学びに向かう力・人間性等

教育具体目標1つ
について目指す資質
能力一つを話し合い
で決定する。

よさを生かし関わ
る力 (コミュニ
ケーション力)

問いをもてる力
(課題発見力)

自分を信じる力
(自己肯定感)

教科横断的な視点
(学習指導)

PDCAによる改善
(学校評価を軸に各分掌)

人・物・金・時間の改善
(教頭)

資質・能力を育成する
ために、カリマネの3視点
から見直していく。
各担当が中心となって
カリマネを行っていく。

3視点をもとに、各部、各分
掌・各学年で試行していく。それ
らの実践を教務主任が中心となっ
て教育課程に反映する。

教育課程編成 (教務主任)
教務主任を中心に各分掌・学年によるPDCAを反映してつくる。

学年や教科の指導計画 (学習指導主任・各学年主任)
○学年の指導計画 (横断的な授業づくり) ○年間計画に反映

学習指導主任を中心
として、年間計画に反
映する。

学校運営協議会で教育課程に関してご意見を伺い改善することで、地域に開かれた教育課程の編成を行う。学校評価を中心にPDCAのサイクルで見直しをしていく。